

～今後役立つコロナ禍で“の”カフェ営業～

〔現在の課題〕

- ・国からの外出自粛の呼びかけにより客の数が減っている事
- ・客が店に来る時間が偏ってしまっている。

〔目標〕

- ・今後いはらく来てくれるリピーターを増やす。
- ・たくさんの観光客に来てもらえるようにする。
- ・来店してもらえる時間をまばらにする。

〔企画概要〕

リピーターを増やすために、客の興味を引くつける。其月間限定
Xメニューを作る。そして、コロナが収まってからたくさんの観光客に来て
もらうために、HIPを作成し、宣伝、Xメニューの提示をする。また、来店して
もらえる時間をまばらにするために、時間限定Xメニューを作成する。

例えば、朝で“あれは”、サラダやマフィンを具販売し、昼にはパンケーキ、夕方には、
ソフトクリームのフレーバーなどを作ったらいいかなと思います。

以上の事で目標は達成に向かっていきます、ですが、現在の課題の
客の減少は完全解決できていません。この課題を解決するには、少し
違った事をするのも大事だと思います。そこで、店で容器を持ち
帰れるXメニューを作るのもいいなと思いました。その容器をかわいく
デザインすれば若い女性の集客にもなるのではないかと思います。

川越観光

～観光スポットがコロナ禍もコロナ後も

継続できる秘策～

① 神社を例とした秘策

現状の課題と課題

- ・ 初来訪者が75%を占めている → リポーター化しなければいけない
- ・ 外出自粛によりお客さんが来ない → 3密・接触を避けた対策が必要

改善のポイント

- ・ 名物を新しい形で活用する! → じいさんでも楽しめることにする

氷川神社

名物 → 縁結び風鈴

Point

- ・ 地元の風鈴づくりがでまるお店と連携
- ・ 通常とは異なる点
- ・ 風鈴を1からつくる時にストローをつかう
→ 感染のリスクが **高い**
- ・ 感染リスクを減らした策
- ・ 風鈴に絵つけたけやる

喜多院

名物 → 菊祭り

Point

- ・ 菊を中心に、イメージしたライトアップ
- ・ 通常とは異なる点
- ・ 菊を販売する → 人との接触・密集につながる → 感染リスクが **高い**
- ・ 感染リスクを減らした策
- ・ ライトアップの経路 → 方向にする

共通しておこなうこと

① 密にならないように → **予約制**

② 時間帯をずらして人との接触・混雑を防ぐ

- ・ 社神では御朱印がもらえる → イベント・季節によってデザインを **変更** する。
→ 以前、御朱印をもらった人も来てくれるようにする → **リポーター化につながる!!**

[まとめ]

- ・ 以前からの名物をいかして **新しい名物** を生み出す。 → じいさんでも **楽しめる対策!**
- ・ 3密・接触を回避するため → 予約制にする。 ・ **リポーター** をつくる!

今、必要なこと
 ・ マスク着用 ・ 3密回避
 ・ 手指消毒 ・ 手洗い
 → 実行しながらできる
 対策を生み出す。

10

・ 自分で **製作・体験** できることは
 → 新しい感覚なのでじいさんにも
 しても **魅力的** である!

解答用紙 (2) 第6章 コロナ後の観光を考える

(1) 年 (5) 組 (24) 番 氏名 ()

3 節問 6 企画書 解答用紙

「川越の観光」

コロナ禍を乗り越えたあとの新しい時代を見据えて、今やっておくべき準備

“川越氷川神社”の観光客を増やす

川越氷川神社では、7月～9月の間、**期間限定**で

「**縁むすび風鈴**」というお祭りが開催されている。

観光客を集める対策として…**限定**にこだわる

川越氷川神社で人気の縁結び玉は、毎日20個限定で配られている。

配られていることを家族や友達、クラスメイトに聞いてみたところ、「知らない」

と答えた人が多かった。縁結び玉は、インターネットには様々な情報

がある。しかし、川越の観光地に、チラシやポスター等の広告はない。

縁結び玉は毎朝8時に配布されるため、チラシを作成することで、

「次はここに行こう!」という気持ちになり、**リピーター**が増えると考ええる。



チラシ・ポスターを作成し、人通りの多いところに貼る!

